

米国大豆業界 60 周年を祝う

2016 年 9 月 23 日 | 特集



Topics:
Market Development



Commodities:
Oilseeds, Soybeans



Locations:
East Asia and the Pacific, Japan



<https://www.fas.usda.gov/newsroom/us-soybean-industry-celebrates-60-years-japan>

アメリカ大豆協会は 1956 年に海外初の代表事務所を東京に開設しました。以来、アメリカの大豆業界は、アメリカ大豆と大豆製品の市場機会を日本で創出すべく、海外農業局（FAS）と協働してきました。2016 年 9 月 12 日、アメリカ大豆輸出協会（以下、USSEC）は、日本における活動 60 周年を記念するレセプションを東京で開催しました。キャロライン・ケネディ駐日大使や日本植物油協会の今村隆郎会長など要人によるスピーチをはじめ、約 250 人の業界関係者が参加しました。

このレセプションには、USSEC を代表する女性リーダーも多数出席し、日本の油糧種子・大豆業界で活躍する女性メンバーと共に、女性の指導者について意見交換を兼ねた昼食会に参加しました。

六本木ヒルズクラブ（東京）でのレセプションにて：写真左から、エレン・ギリス氏（インディアナ州大豆アライアンス理事兼事務局長）、ジェーン・アデ・スティーブンス氏（インディアナ州大豆アライアンス CEO）、パメラ・スネルソン氏（アメリカ大豆協会理事）、ダニエル・クラーク氏（若手農業経営者・牧場経営者委員会会員、アメリカンファームビューロー）、ナンシー・カヴァザンジャン氏（USB 理事兼 USB サステナビリティターゲットエリアコーディネーター）、キャロライン・ケネディ氏（駐日アメリカ大使）、エイミー・シジ氏（オハイオ州大豆カOUNシル）、加藤雅子氏（加藤製油取締役）、宮之原綾子氏（しか屋取締役）、金子容子氏（伊藤忠食糧食糧部門大豆・胡麻製品部）、立石雅子氏（アメリカ大豆輸出協会）